

50. 摘脾後肝コロイドシンチグラフィにて脾移植片と肺描画を呈した 1 例 … 松尾 良一他 … 1312
51.  $^{99m}\text{Tc}$ -GSA SPECT により経時的に観察し得た腺腫様過形成から  
癌化したと思われる肝癌の一症例 …………… 彭 信義他 … 1312
52. 黄疸例における  $^{99m}\text{Tc}$ -PMT および  $^{99m}\text{Tc}$ -GSA 肝シンチグラフィの  
比較検討 …………… 外山 隆他 … 1313

## 一 般 演 題

### 1. $^{99m}\text{Tc}$ -HMPAO を用いた側頭葉内側血流測定の意味

清家裕次郎	松本 昌泰	石田万里子
鎌田 武信		(阪大・一内)
橋川 一雄	森脇 博	奥 直彦
藤田 昌宏	渡辺 嘉之	植原 敏勇
西村 恒彦		(同・放部/トレーサ)

〔目的〕アルツハイマー病 (AD) の初期では健忘のみが見られる。われわれはこの時期の SPECT 所見では海馬長軸平行断層像において側頭葉内側部の血流が低下していることを報告してきた。今回記憶力検査の点数と側頭葉内側部の血流が相関するかを調べ、また側頭葉内側部の血流を視覚的に評価することの意義について検討した。〔対象〕男性 6 例、女性 12 例、合計 18 例 (うち AD 11 例)、年齢 57-77 歳 (平均 66.7 歳)。〔方法〕日立メディコ社製 4 検出器回転型 SPECT 装置 SPECT2000H を用い SPECT 像を撮像し、通常横断像・海馬長軸平行断層像を求めた。ROI: 大きさ 2 cm 四方で場所は通常断層像では前頭葉・後頭葉・小脳。海馬長軸平行断層像で側頭葉内側部・側頭葉外側部。収集・再構成プロトコル: トレーサ  $^{99m}\text{Tc}$  740 MBq 静注 5 分後に収集。コリメータ: 低エネルギー高分解能コリメータ (9.8 mm in FWHM)。収集時間: 20-25 sec  $\times$  64 step。記憶力検査は Wechsler Memory Scale-Revised 日本版を用い、Index を用いずに粗点をそのまま用いた。〔結果〕言語性検査の粗点は左右の側頭葉内側部の CR と有意な相関を認め、特に左側頭葉内側部との相関が強かった (右  $r=0.59$ ,  $p<0.01$ ; 左  $r=0.68$ ,  $p<0.01$ )。視覚性の

粗点は左側頭葉内側部と有意な相関を認めた ( $r=0.63$ ,  $p<0.01$ )。〔考察〕左側頭葉内側部も視覚性記憶に関係があると考えられた。

$\text{Tc-HMPAO}$  を用いて撮影した記憶力の低下が軽度の症例では、通常の断層像で判読困難な場合でも海馬長軸平行断層像では側頭葉内側部の血流低下を指摘でき、視覚的に評価することは有用であると考えられた。

### 2. PAO Dynamic 脳 SPECT による STA-MCA Bypass の血流動態評価

広瀬 義晃	林田 孝平	石田 良雄
		(国循セ・放診部)
西村 恒彦		(阪大・トレーサ)

脳血流製剤である  $^{99m}\text{Tc}$ -hexamethyl propyleneamine oxime (HM-PAO) は、肺でほとんどトラップされることなく急速に脳に到達するため、Dynamic SPECT が可能である。そこで浅側頭動脈—中大脳動脈 (STA-MCA) Bypass を施行された症例に対し、PAO Dynamic 脳 SPECT を行い、Bypass の Patency と脳血流を評価した。対象は血管造影にて Patency が確認されている 15 例 (内頸動脈・中大脳動脈閉塞 12 例、モヤモヤ病 3 例) である。Dynamic SPECT は  $^{99m}\text{Tc}$ -HM-PAO 740 MBq を 1 分間でゆっくりと静注し、高感度コリメータを用い静注開始より 20 秒間隔で 3 分間データ収集した。Static SPECT は高分解能コリメータを用い、静注終了 10 分後より 30 分間データ収集した。Dynamic SPECT では全例で Bypass の Patency が確認できたが、Static SPECT では 4 例で Patency の判